

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター脳神経外科では、本学で保管している診療情報等を利用するとともに、下記の共同研究機関から診療情報等の提供を受けて、下記研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下記の各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記の問い合わせ担当者または研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 破裂・未破裂脳動脈瘤患者のステント併用コイル塞栓術患者のデータベースを基にした臨床統計-患者背景、画像検査(脳血管撮影、MRI)-

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京女子医科大学足立医療センター脳神経外科学講座・教授 久保田有一  
本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学足立医療センター脳神経外科学講座 久保田有一  
電話：03-3857-0111(応対可能時間：平日9時～16時)

[提供を受けている診療情報等の由来者(研究対象者)]

以下に示す各医療機関において、2013年2月～2021年5月までの間に、未破裂脳動脈瘤あるいは脳動脈瘤の破裂によるくも膜下出血と診断され、脳神経外科で治療を受けられた方

1. 東京女子医科大学附属足立医療センター(機関の長：理事長 岩本絹子)
2. 流山中央病院(機関の長：病院長 國吉 一樹)

[提供を受け、本学で利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、家族歴、身体所見、手術所見、予後、検査結果(脳血管撮影、画像検査)、治療内容と治療時期等

[利用・提供の目的](遺伝子解析研究：無)

脳動脈瘤治療に使用する自己拡張型ステントの際に使用する抗血小板薬の終了後に出現する合併症についての解明を目的とした共同研究実施

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間(予定)  
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他( )

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学足立医療センター脳神経外科学講座・教授 久保田有一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学足立医療センター脳神経外科学講座 久保田有一

電話：03-3857-0111(内線：24628)(応対可能時間：平日9時～16時)

ファックス：03-6807-1956 Eメール：kubota.yuichi@twmu.ac.jp